

概要

Verkada製品は、簡単な設置と立ち上げですばやく稼働できるように設計されています。Verkada製品は、パワーオーバーイーサネット（PoE）を使用して、ローカルエリアネットワーク（LAN）上のイーサネットケーブルを通じて電力とデータを受け取ります。PoEインジェクタは、電源ケーブルとデータケーブルを単一のPoE出力に変換し、PoE非対応ネットワークリンクに追加します。このソリューションはどこにでも取り付けことができ、既存のインフラストラクチャに大幅な変更を加える必要はありません。

この設計により、電気配線や周囲のコンセントへの配線が不要になり、設置時間とコストを削減できます。また、PoEインジェクタを使用すると、電力供給や物理的なサイトの制限のために、ネットワークの設計を変更することなく、遠隔地を含むあらゆる場所に柔軟に導入できます。



主要なメリット

- 電気配線や新たなコンセントの敷設工事は不要
- 材料や設置にかかるコストを削減
- より迅速な設置で、より簡単に導入
- 最大100メートルの距離からデバイスに電力を供給でき、遠隔地にも柔軟に設置可能

使用方法

PoEインジェクタには、電源入力、データ入力、および電源／データ出力の3つのポートがあります。VerkadaのPoE対応ハードウェアを有効にするには、次の手順に従ってください。

1. PoE非対応スイッチからイーサネットケーブルをインジェクタに接続します。
2. 電源ケーブルを差し込みます。
3. 3本目のPoEケーブルをインジェクタからVerkada PoE対応ハードウェアに配線します。
4. 配線が成功したことを示すハードウェアの電源ライトが点灯しているかどうかを確認します。